

EZCast Pro App 2.0



!

App for MacOS User's Manual

Rev. 2.01

エー・リンク株式会社

更新履歷：

Revision	Change Note	Date
V2.01	New release for 2.0 app	2017/4/1

前書き

市場で最も強力なWiFiディスプレイアプリであるEZCast Proをお選びいただきありがとうございます。これまでで最も高度なWiFiディスプレイアプリであり、Miracast、DLNA および AirPlay、マルチメディアデコード、PDF / Office ビューアー、Web ブラウザー、リアルオブジェクト投影（ライブカメラ）、高度な分割画面制御などの主要なワイヤレスディスプレイ標準をサポートしています。それはすべてのEZCast Pro 製品ファミリーで動作し、メディア視聴体験を大いに強化します！

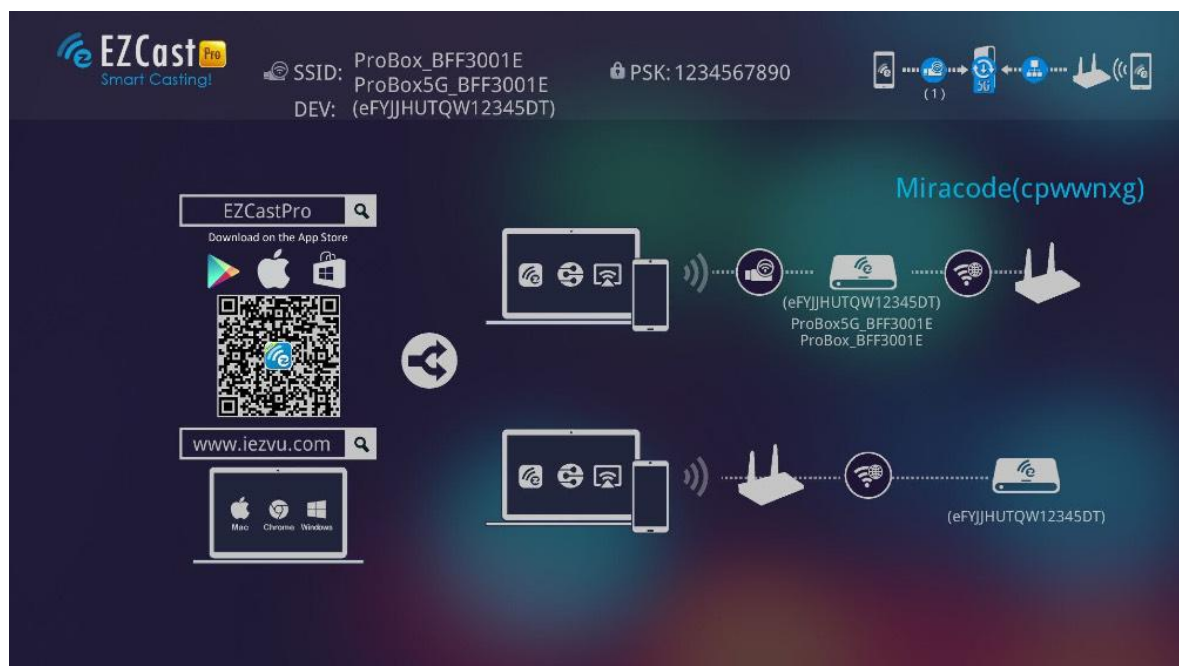
アプリのインストール

公式ウェブサイトからダウンロードしてください：www.iezcast.com or www.iezvu.com

*Supports MacOS 10

***注：OS のサポートは、事前の通知なしに将来の更新に伴い変更される可能性があります。**

使用開始



!

- Mac の WiFi 設定を入力し、SSID を見つけ、パスワード（PSK）を入力して接続します。
 - DEV はデバイスのホスト名を意味し、後から設定で変更できます。

●デバイスでEZCast Pro アプリを開きます。EZCast Pro に接続するとTVのホーム画面上のリンクステータスが更新され、デバイスに直接リンクしているデバイスの数が表示されます。

ハードウェアの場合、画面上のリンクステータスが更新され、デバイスに直接リンクしているデバイスの数が表示されま

●使用可能な新しいFW がある場合、更新アイコンがデバイスに表示されます。

●Miracode は、直接 IP 経由でリンクするためのショートカットです。 管理者モードでオフにすることができます。

●メイン画面は、さまざまな接続方法（直接またはルーター経由）に基づいて変わる場合があります。

●特定のユーザーがコンテンツをキャストする権限を制御する、別の 4 桁の CastCode があります。

重要：WiFi リンクモードの説明

●EZCast Pro デバイスは、次のようなさまざまな方法で接続できます。

●SoftAP モード：PC /携帯電話/タブレットを Pro デバイスに直接リンクします。 EZCast Pro の SSID を検出するか、ルーターで共有 WiFi ネットワークに EZCast Pro をセットアップすることで実行できます。

***注意：インターネットのセットアップ後、WiFi ルーターのチャンネルが異なるため、EZCast Pro と携帯電話間の接続が切断される場合があります。 再接続してください。**

●インフラストラクチャモード：EZCast Pro へのリンクは、SoftAP モードの代わりにルーターを介して実行されます。 ただし、パフォーマンスは直接リンクほど良好ではない場合があります。

●詳細設定には、WiFi 接続用の 2 つの特別なモードがあります。1 つは「直接リンクのみ」、もう 1 つは「ルーター経由のみ」です。

●「直接リンクのみ」モードでは、ルーターを介して EZCast Pro を検出することはできません。「Via Router Only」モードでは、Pro デバイスは SoftAP (SSID) をシャットダウンするため、誰も直接検索またはリンクできません。 このモードは、直接的なハッカー攻撃の可能性を疑う場合に役立ちます。 この設定では、ルーターを介してデバイスを接続する必要があります。

ダイレクトリンク：これにより、スマートデバイス/ PC と EZCast Pro の間に最適な帯域幅が提供されます。



ルーター経由で許可：ルーターとの接続を確立した場合、ホームルーターを介して EZCast Pro を検出できます。

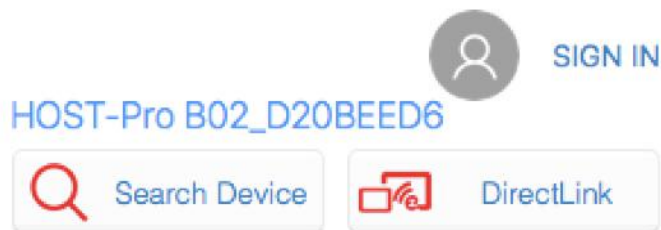


ルーター経由のみ：このモードでは、SoftAP EZCast Pro への直接リンクを防ぐため、2.4Ghz / 5Ghz WiFi はオフになります。



アプリの設定

- アプリを開く前に WiFi に接続していない場合は、Pro デバイスまたは同じネットワークに接続していることを確認してください。
- アプリの起動時に Pro デバイスを選択しなかった場合は、「デバイスの検索」または「ダイレクトリンク」を使用して後でリンクし、IP / Miracode / Name を入力できます。



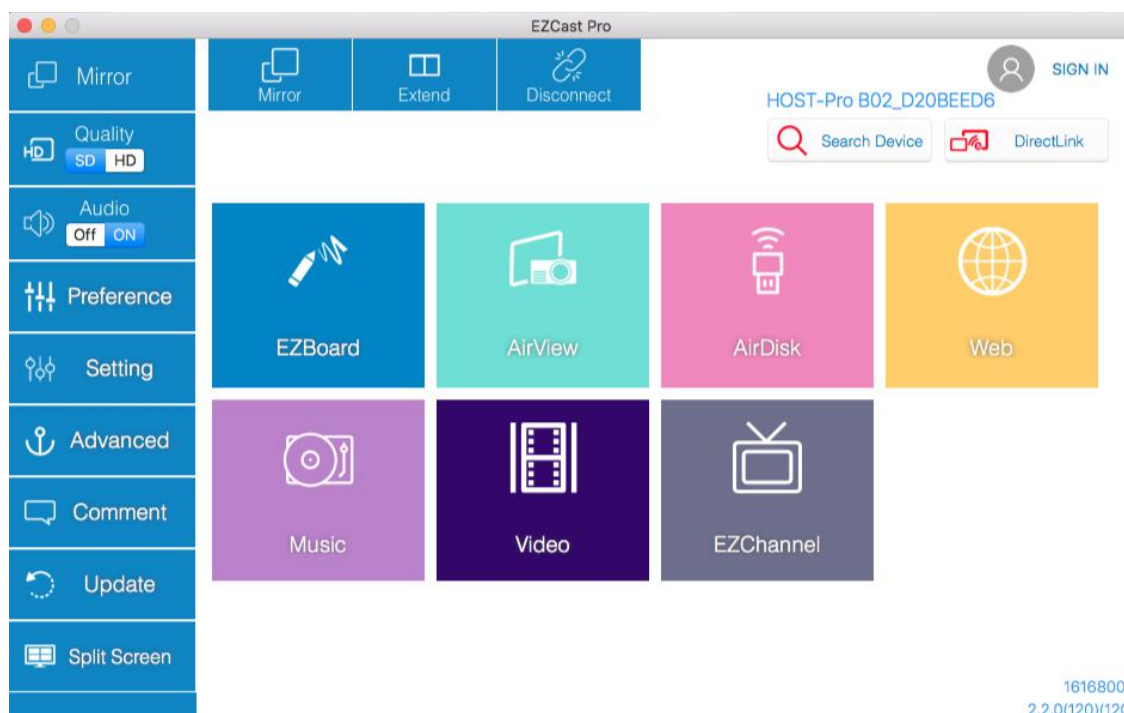
!

アプリのヒント

●マルチメディアデータをワイヤレスでキャストできるようになりましたが、クラウドストレージやWeb ブラウジングなどの機能にはインターネット接続が必要です。

●EZMirror（Miracast）モードはデバイスを WiFi から切断することに注意してください。インターネットサーフィンが続けたい場合は、携帯電話（3G または WiFi）でインターネットに接続する必要があります。

アプリの機能



!

ミラーリング

■ デバイスの画面を「ミラーリング」したりミラーリング機能で「拡張」したりできます。



画質と音声 ON/OFF

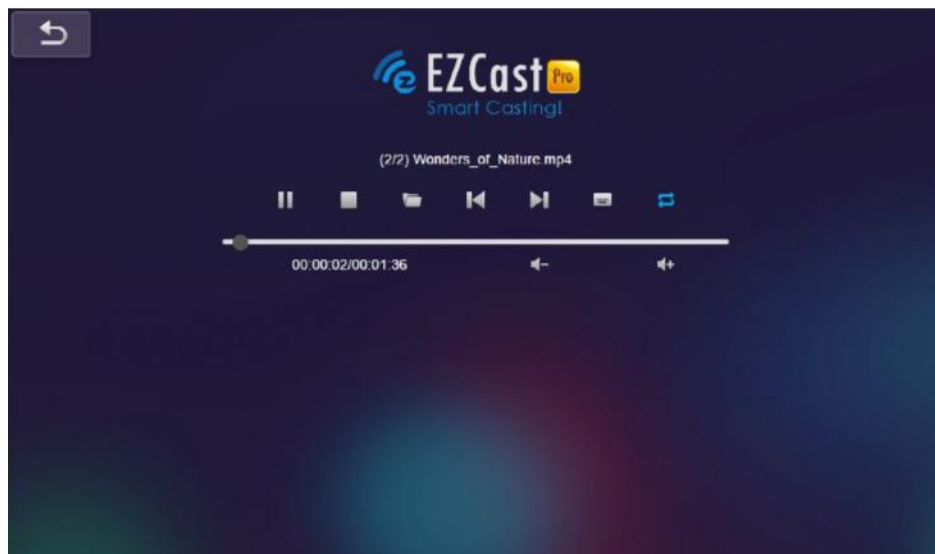


!

ビデオ品質を変更し、オーディオをオン/オフにすることができます。高品質の画像をミラーリングすると、帯域幅の消費量が増えるため、フレームレートが低下する可能性があることに注意してください。

ビデオ

- ビデオ機能を使用すると、ビデオファイルを Pro デバイスにキャストして、フルスクリーンのビデオ再生を楽しむことができます。
- アプリのコントロールバーを使用して、音量や早送りなどのビデオ再生を制御できます。



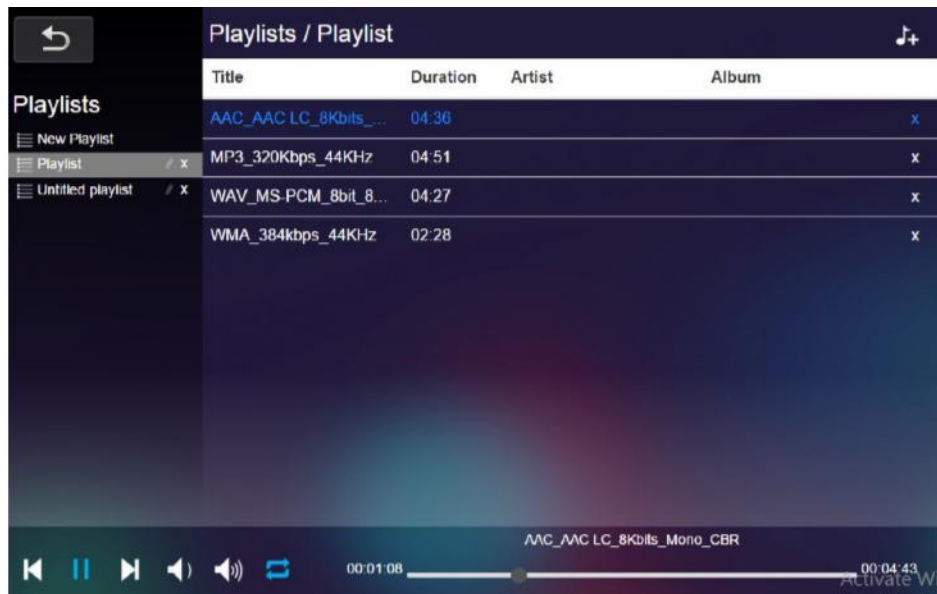
!

- 字幕ファイルをビデオに同期することもできます。ファイル名がビデオと同じであることを確認してください。再生中に自動的に表示されます。

*字幕形式については、UTF-8 コーディングの srt、smi、ssa、cdg 形式をサポートしています。

音楽

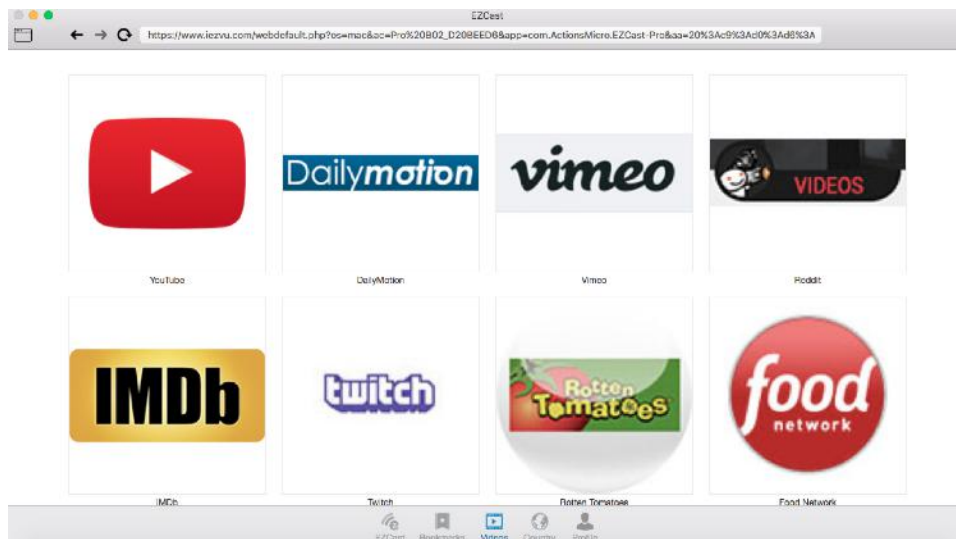
音楽プレーヤーを使用すると、WiFi 経由で音楽をストリーミングできます。また、プレイリストもサポートしています。



!

ウェブ

EZCast Proにはブラウザが組み込まれています。また、いくつかの人気のある Web サイトをブックマークして、使い始められるようにしました。
Web ページは、デバイスの異なる国の設定で動的に変更されます。

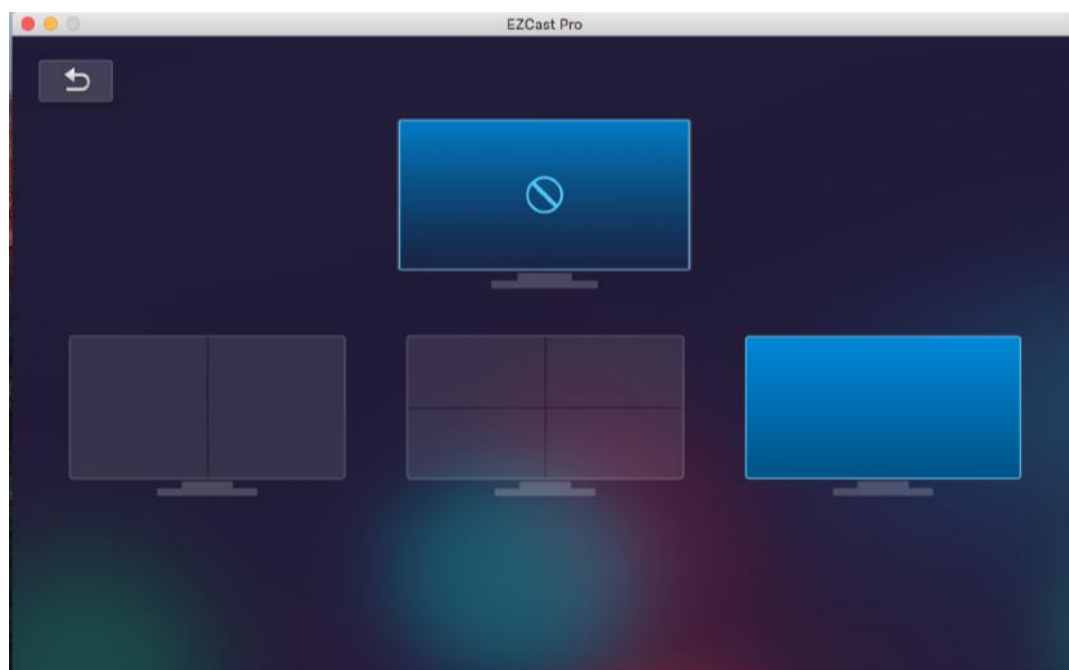


!

メーカーへの要望

私たちはあなたのフィードバックを良いものも悪いものも大切にしているので、革新的な方法であなたとコミュニケーションを取ります。 コメントを送信できます。 提案やバグ報告を直接私たちに送信し、将来の製品改善に貢献します。

分割画面とホストコントロール

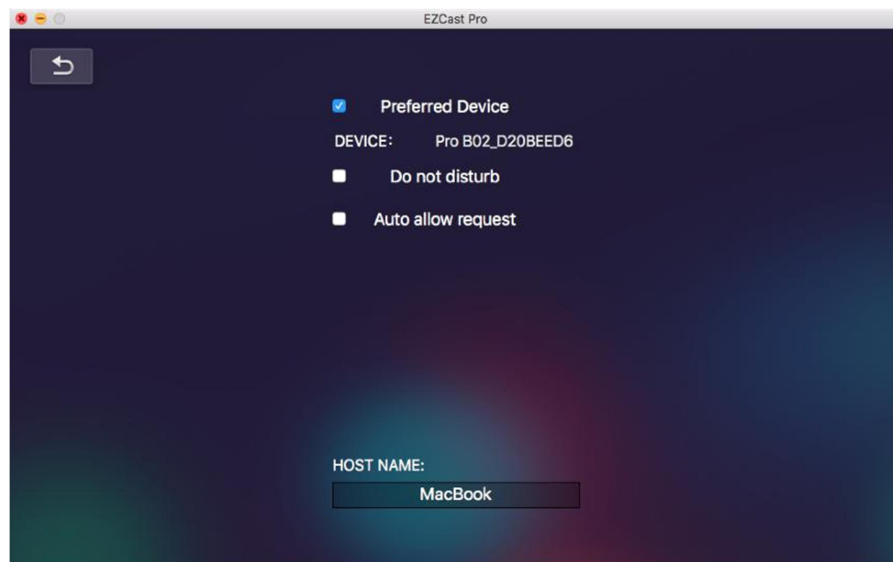


あなたが EZCast Pro にリンクされた最初のユーザーであり、アプリを開くと、「ホスト」になります。

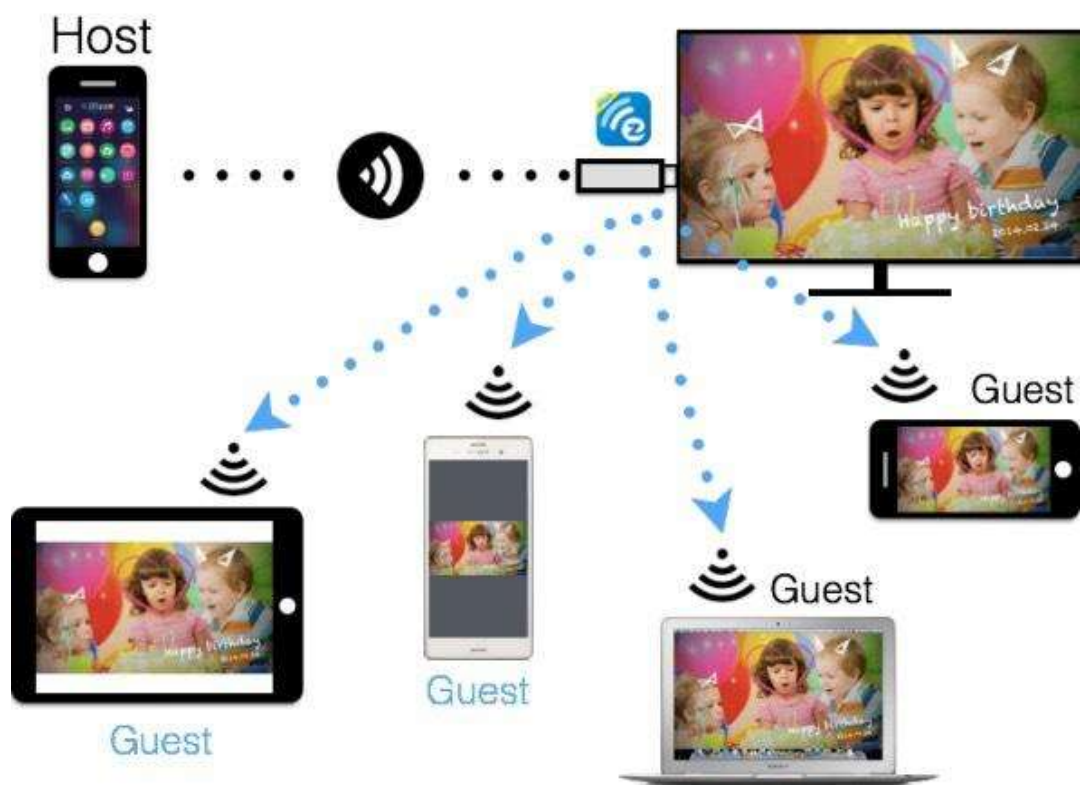
ホストには表示を制御する権限があり、制限なしにすべての機能を使用できます。 後発者は「ゲスト」として扱われ、機能が制限されます。表示するにはホストの許可が必要です。EZCast Pro デバイスでは、最大 4 人のユーザーが一緒に画面に表示できますが、ホストのみが希望する位置を決定できます。許可が与えられた後、他のゲストの画面は自動的に配置されます。

環境設定

優先デバイスの設定を変更し、ゲストからの問い合わせを有効/無効にする（サイレント）、またはゲストからのすべての表示リクエストを許可する（リクエストを自動的に許可する）。現在のデバイスを「優先デバイス」として設定し、手動で選択せずに直接リンクします。



エアビュー



AirView 機能を有効にして、EZCast Pro の現在の表示内容を確認します。これは、コンテンツを共有するための優れたツールです。

この機能を有効にするためにホストの許可は必要ありません。

*この機能は、ビデオまたはオーディオのストリーミングをサポートしていません。

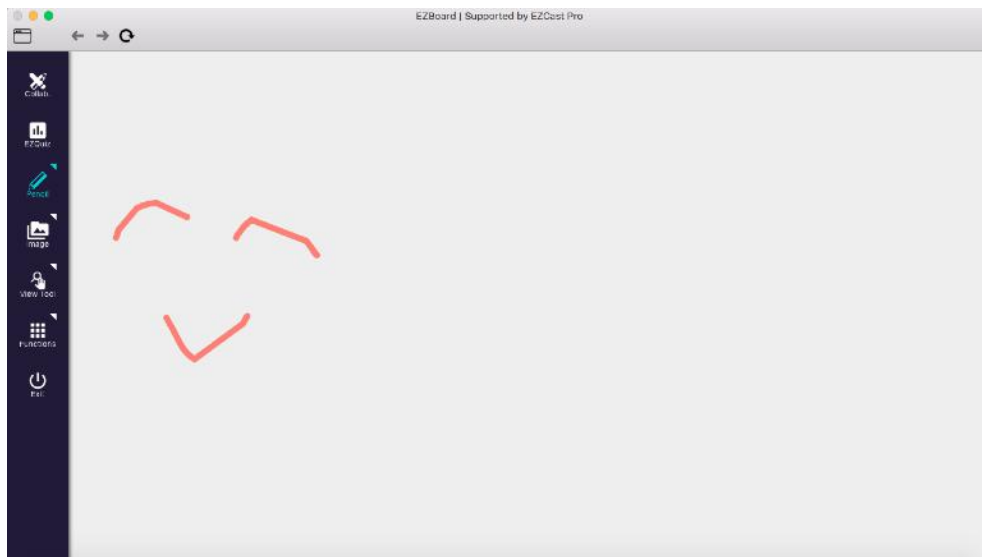
EZBoard

EZBoard は、すべてのユーザーが同じボードでコラボレーションできるようにすることで、真のコラボレーションを促進する革新的な機能です。 スケッチ、写真、テキストをサポートしています。

すべてのユーザーは、Pro または自分のデバイスでリアルタイムに結果を見ることができます。

さらに、クイズ用のクイックツールも統合しました

用途



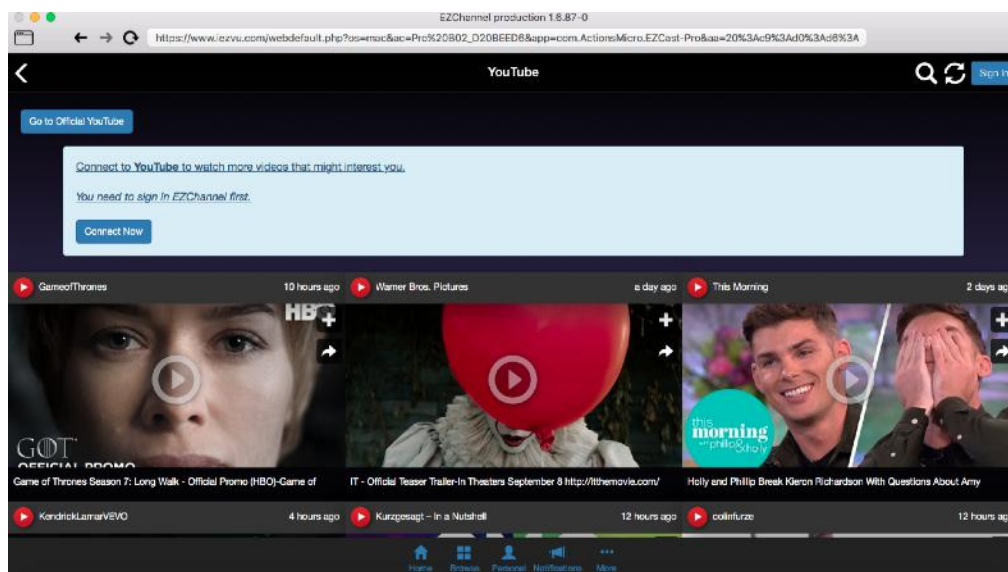
*EZBoard にはインターネット接続が必要であることに注意してください。

EZChannel

EZChannel に入ると、デフォルトの注目チャンネル、公開チャンネル、または友達のチャンネルを楽しむことができます。一部の機能ではログインが必要です。

ここでチャンネルを登録したり、プレイリスト（コレクション）を確認したり、設定に Chrome プラグインをインストールします。

*この機能にはインターネット接続が必要です。



DLNA DMR

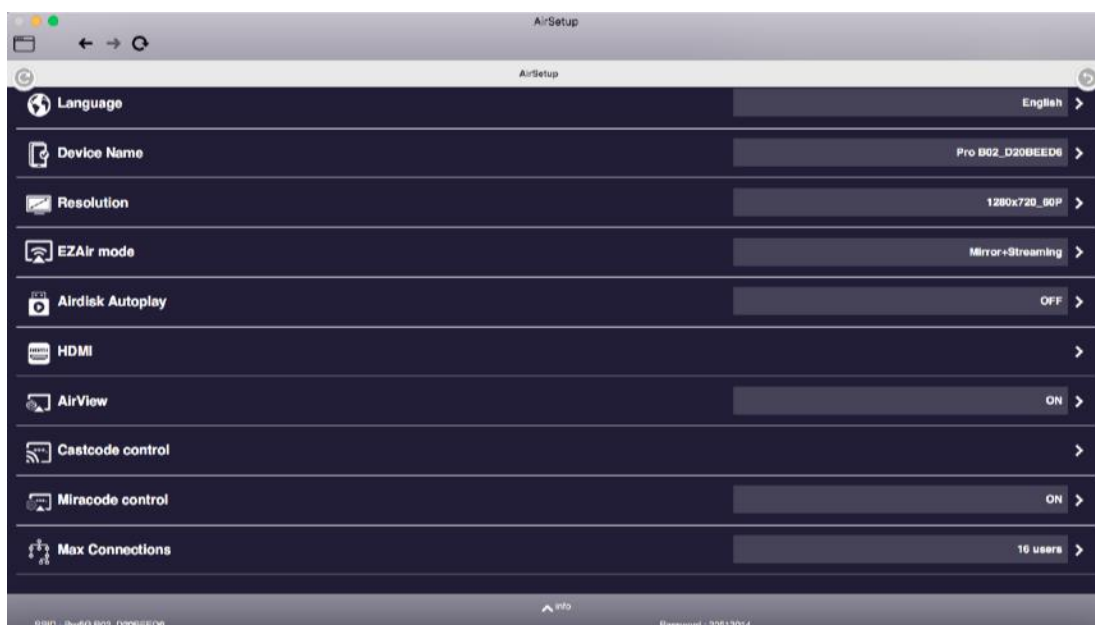


DLNA は、WiFi / LAN を介してマルチメディア形式をストリーミングできるようにする業界標準です。

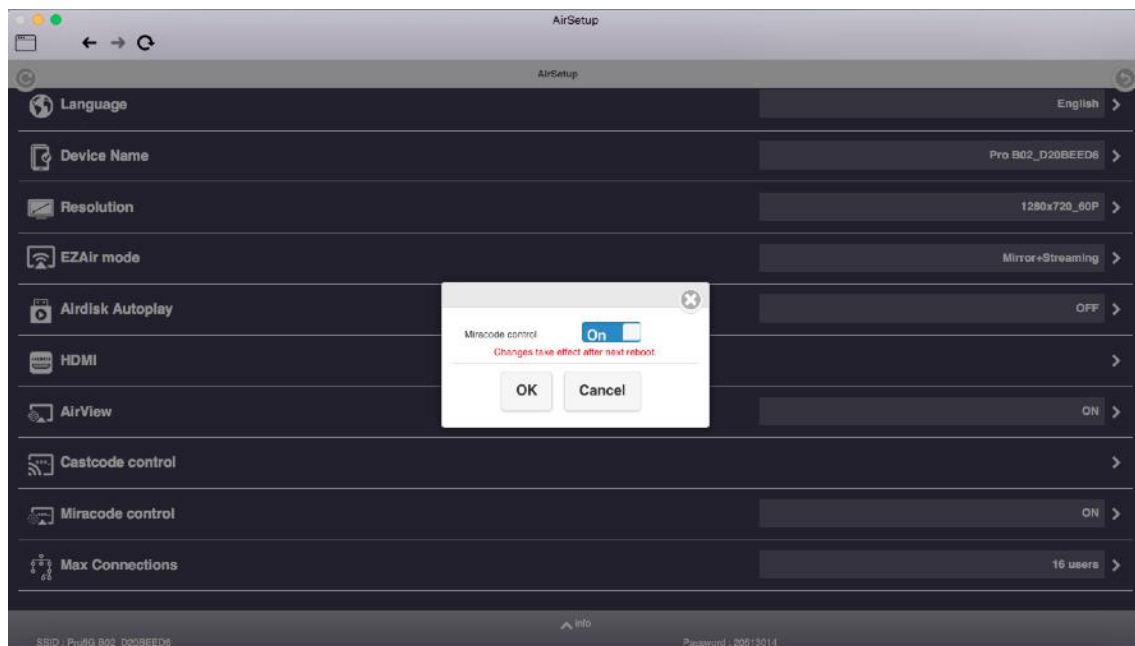
メインメニューで、DMLA アプリを使用して、ストリーミングのためにマルチメディアファイルを EZCast Pro にプッシュすることもできます。

設定

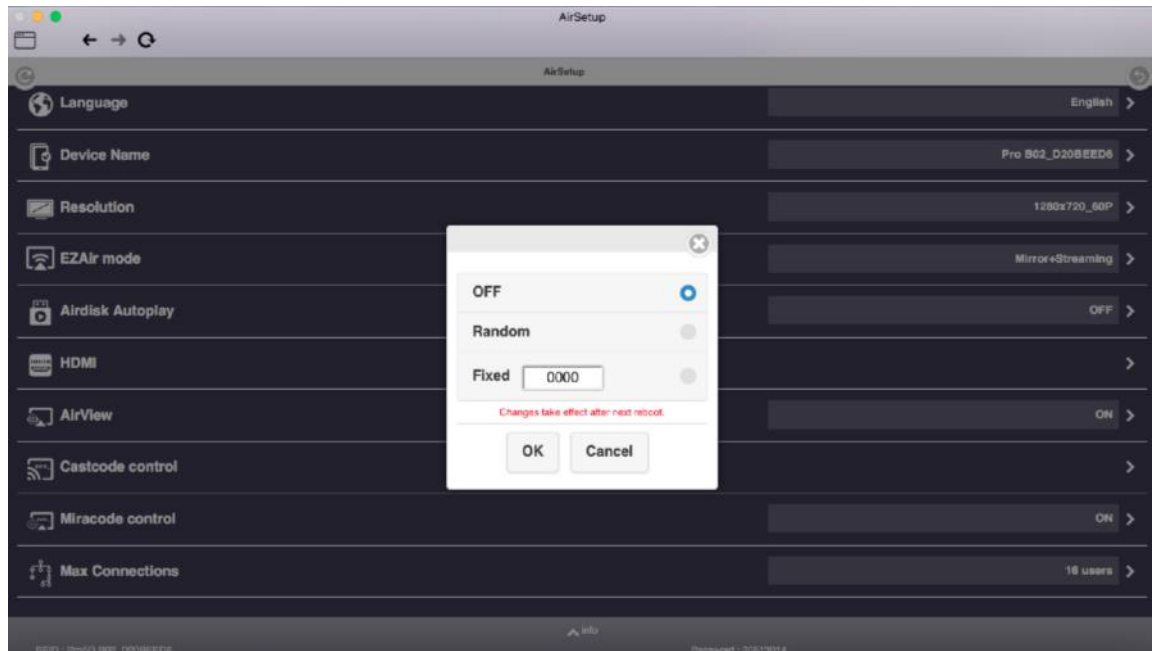
出力解像度、SSID パスワードの変更、インターネットサーフィン、言語、EZAir モードのルーター接続の設定、Airview / Castcode / Miracode などのオン/オフなど、EZCastPro デバイスの構成をセットアップできます。



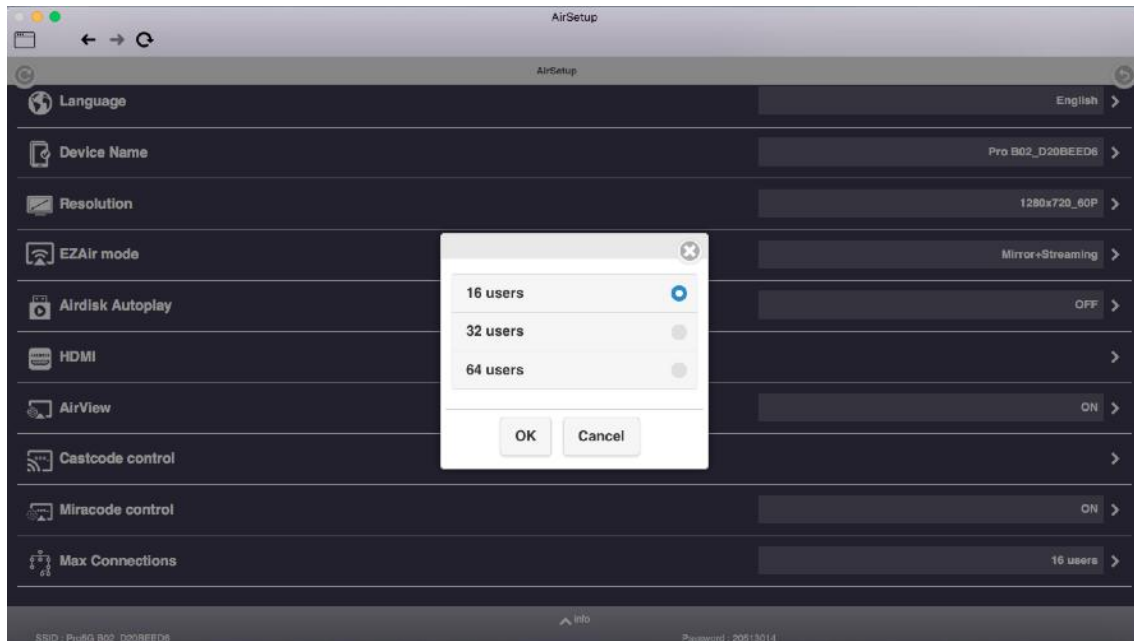
Miracode: これは、IP 保護を強化するための IP 変換用の特別なコードです。



Castcode: 管理者はゲスト用に Castcode を有効にできます。ゲストは 4 桁の Castcode を入力することでコンテンツをキャストできます。これにより、同じ会議室にいないユーザーによる中断を防ぐことができます。



Max Connections: ホスト/管理者は、16~64 の最大 SoftAP 接続を定義できます。



!

AirDisk

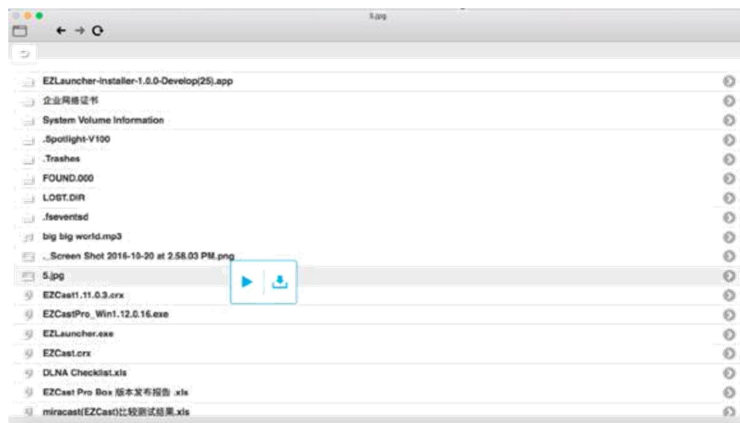


!

AirDisk を使用すると、Pro に接続された USB ディスクのコンテンツを再生できます。

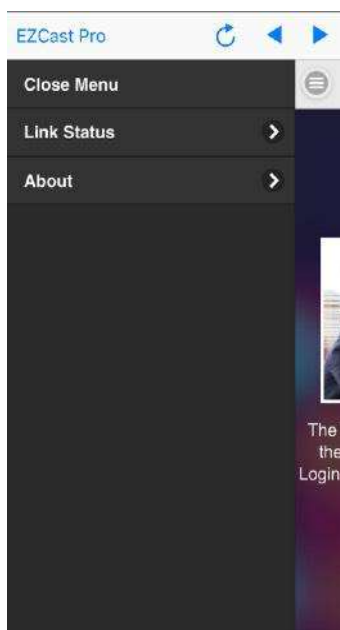
Box's USB port.

* Pro Box は、USB ポートに最大 500mA を供給できます。

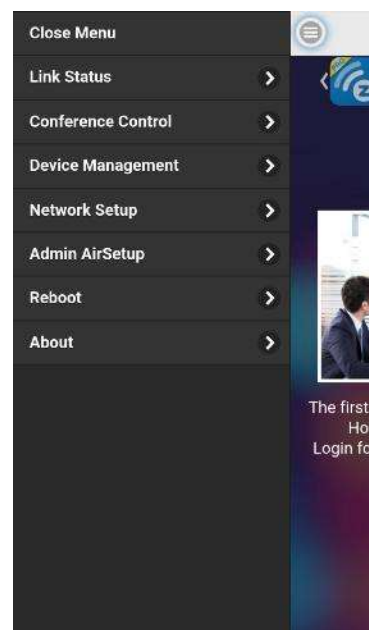


!

Advanced (管理者設定)



Example: Non-admin mode (Guest/Host)



Example: Administrator mode

ログイン画面



詳細機能には、以下を含むすべての詳細設定/コントロールが含まれます。

会議制御、デバイス管理、ネットワーク設定、管理者設定、ホスト機能制御、CA の追加とアクセス制御、FW の再起動とアップグレードなど。デフォルトのパスワードは「000000」であり、管理者として初めてログインした後に変更する必要があります。

***重要！！！！** パスワードを忘れた場合は、新しいパスワードを安全に保管してください。パスワードをリセットする唯一の方法は、お問い合わせください。

リンク ステータス（WiFi の接続状態）

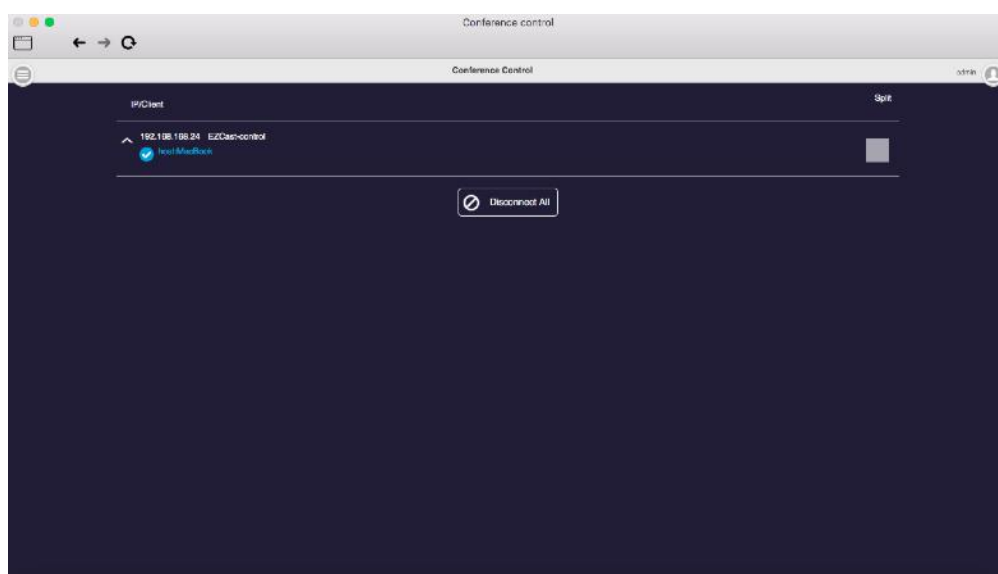
ここで、接続されているすべてのデバイスのステータスを確認できます。

会議制御（ホスト/管理者のみのデフォルト）

コンテンツを表示する位置を選択します。

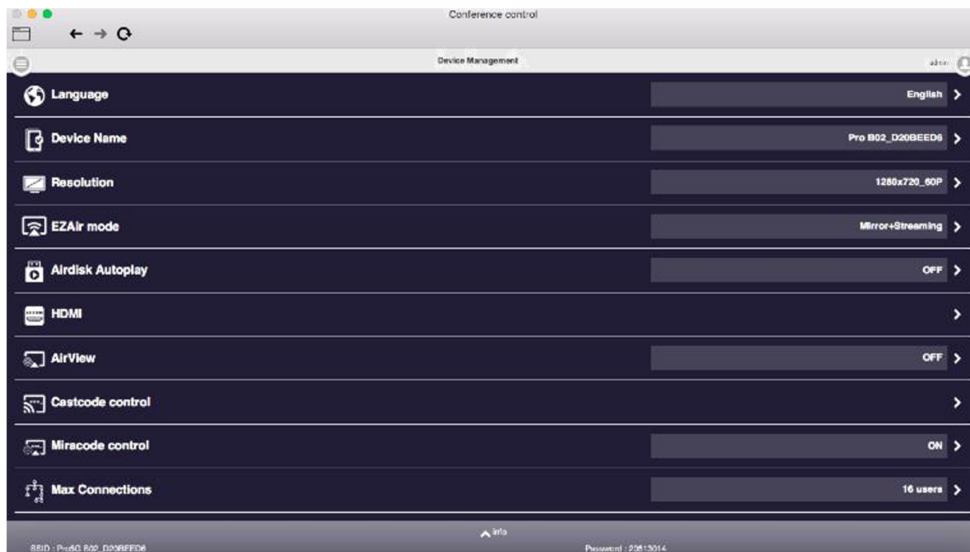
すべてのデバイスを切断します。

このインターフェースでは Miracast を制御できません。



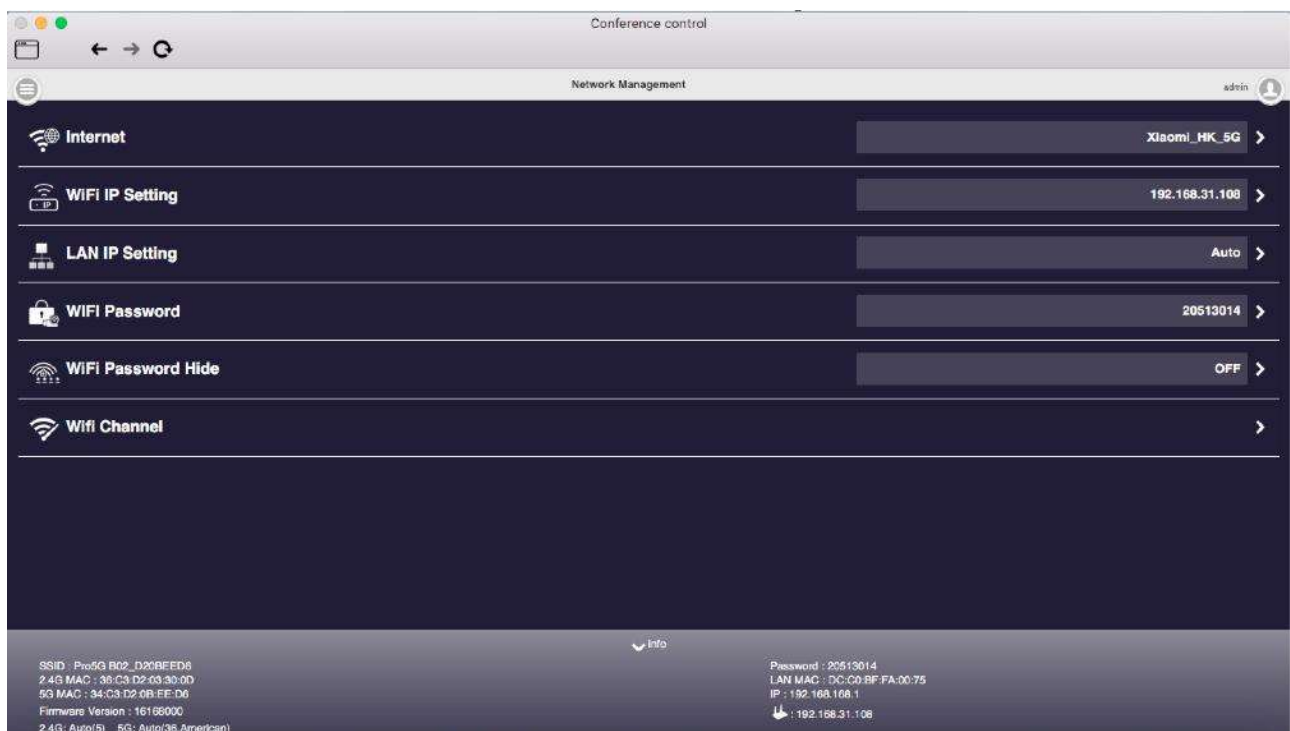
デバイス管理（ホスト/管理者のみのデフォルト）

ここで、言語、デバイスのホスト名（SSID ではない）、解像度の変更、ビデオ再生中の EZAir モードへの変更（ミラーまたはストリームビデオのみ）、AirDisk 自動再生、HDMI CEC、AirView のオン/オフ、Castcode のオン/オフ/固定数字、Miracode のオン/オフ、および接続ユーザーの最大数

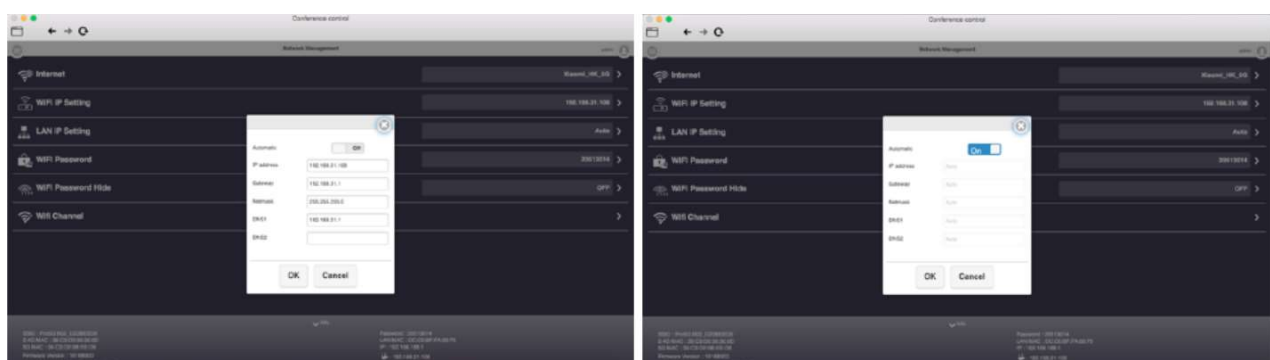


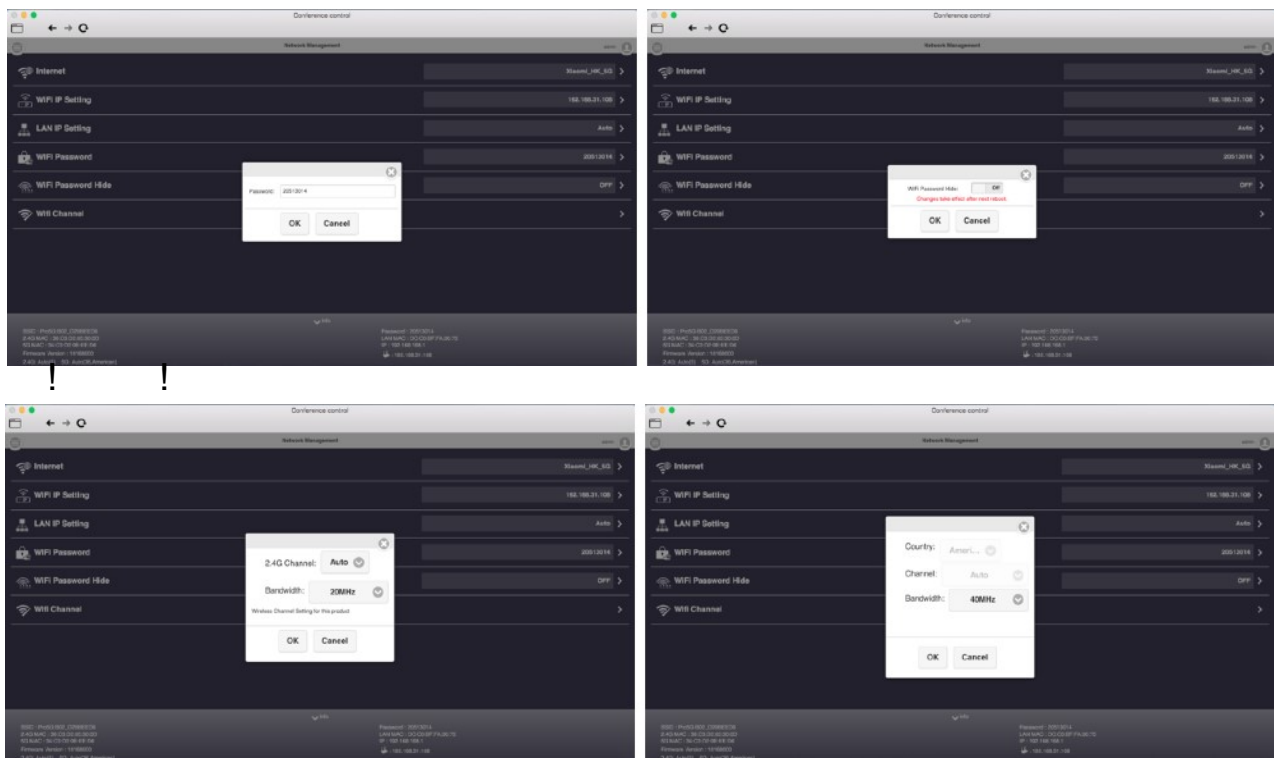
ネットワーク設定（管理者のデフォルト、管理者によるホストの有効化が可能）
 ネットワーク関連の設定を調整します。一部の設定では再起動が必要になることに
 注意してください。

ネットワーク管理



!





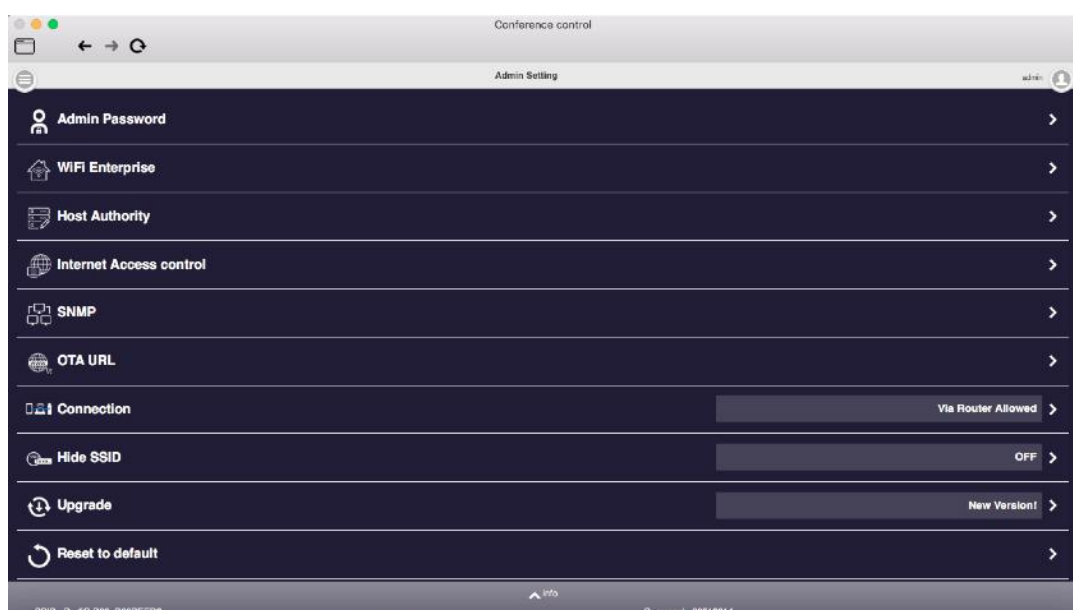
管理者設定（管理者のみ）

デバイスを制御するためにいくつかの権限をホストにリリースするなどの管理関連機能。

Password

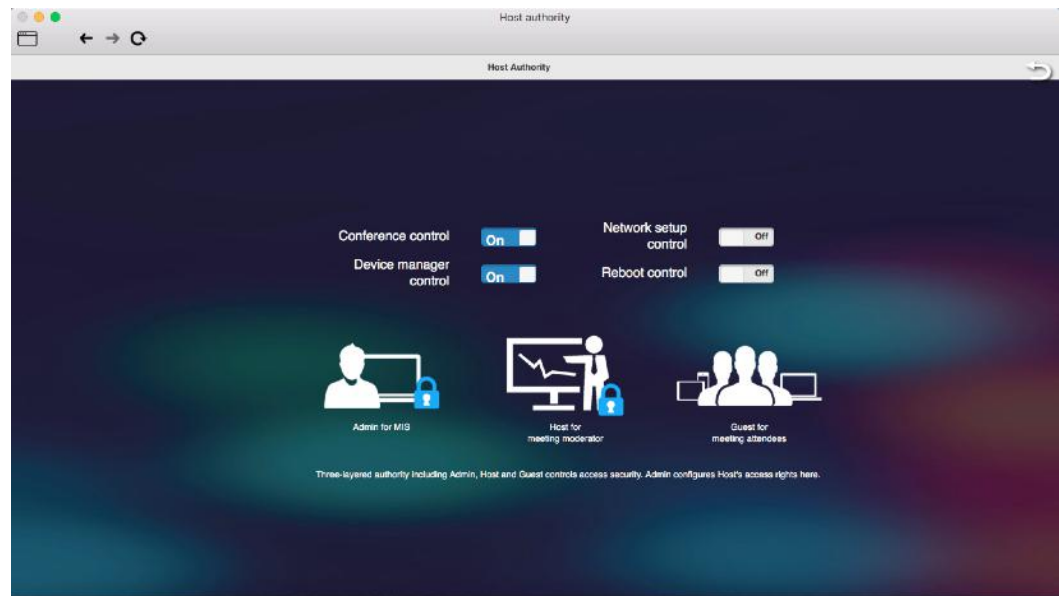
- ◆管理者パスワードを変更します。デフォルトのパスワードは「000000」であり、初めて管理者としてログインした後に変更する必要があります。

***管理者パスワードを覚えておいてください。忘れたり紛失した場合、デバイスのロックを解除する唯一の方法は、弊社に連絡してリセットすることです。**



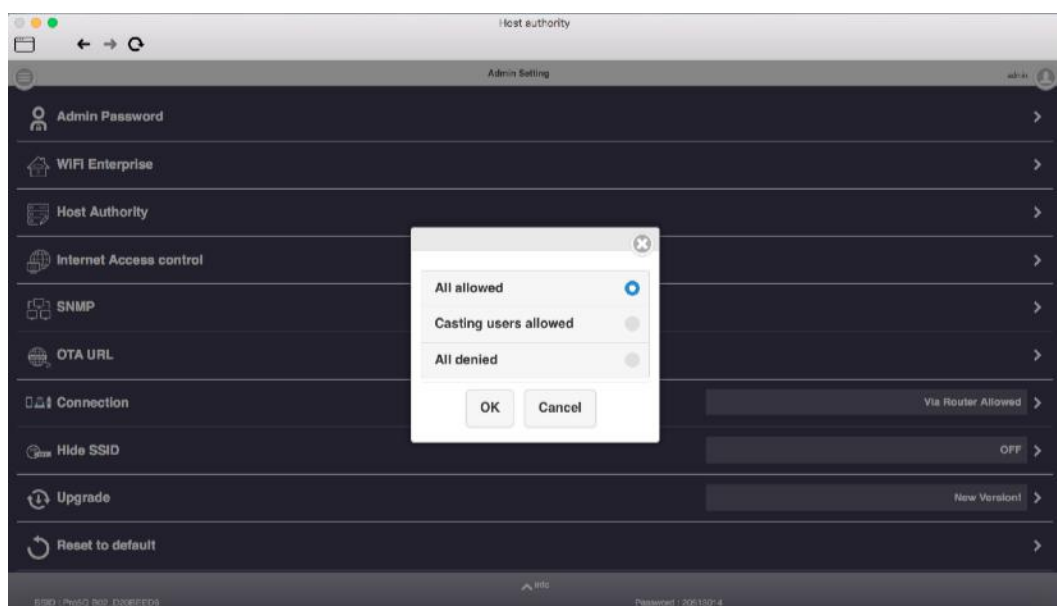
ホストの権限

管理者は、管理者としてログインすることなく、ホストにいくつかの管理機能を使用する権限を与えることができます。



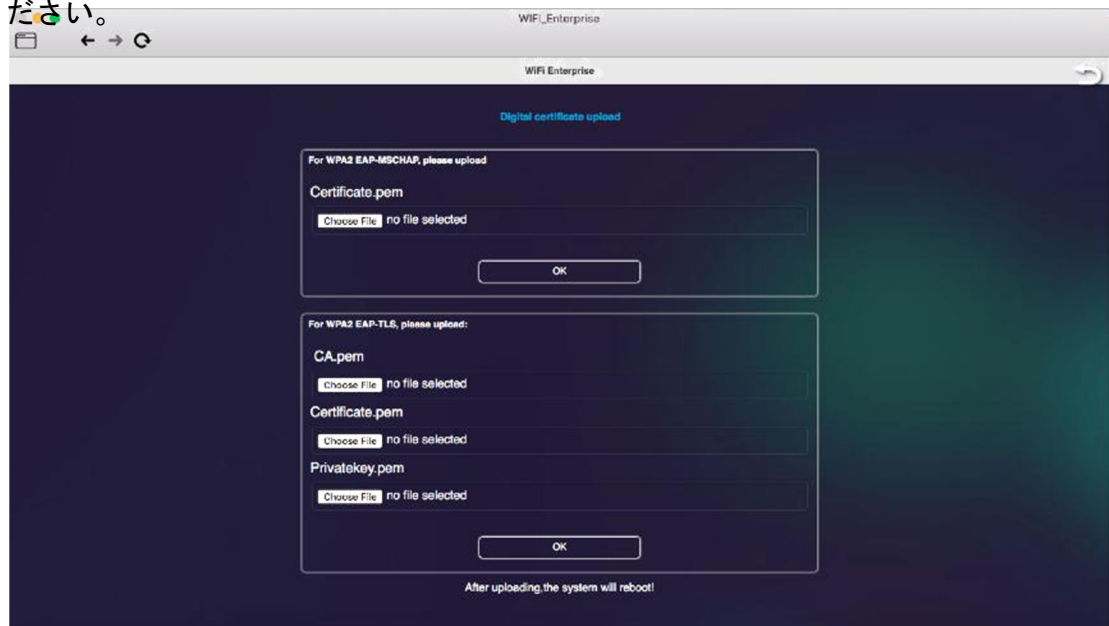
アクセス制御

管理者は、接続されたデバイスが EZCast Pro デバイスを介してインターネットにアクセスできるかどうかを決定できます。



!

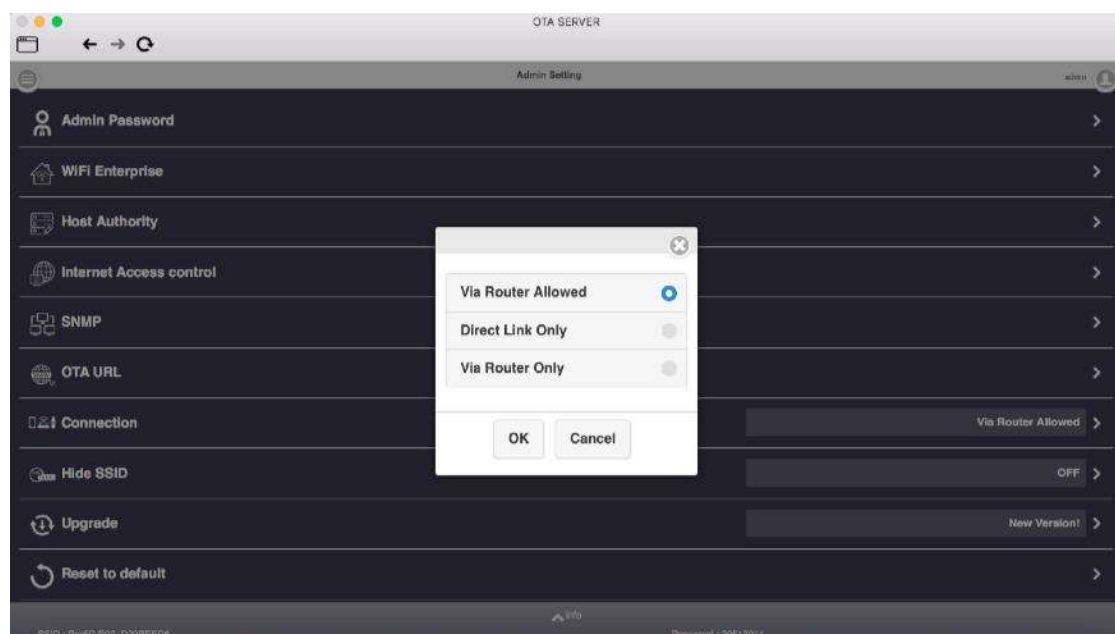
WiFi エンタープライズ (802.1x) 接続に CA を追加します。 必要に応じて、CA の MIS に相談してください。



接続方法

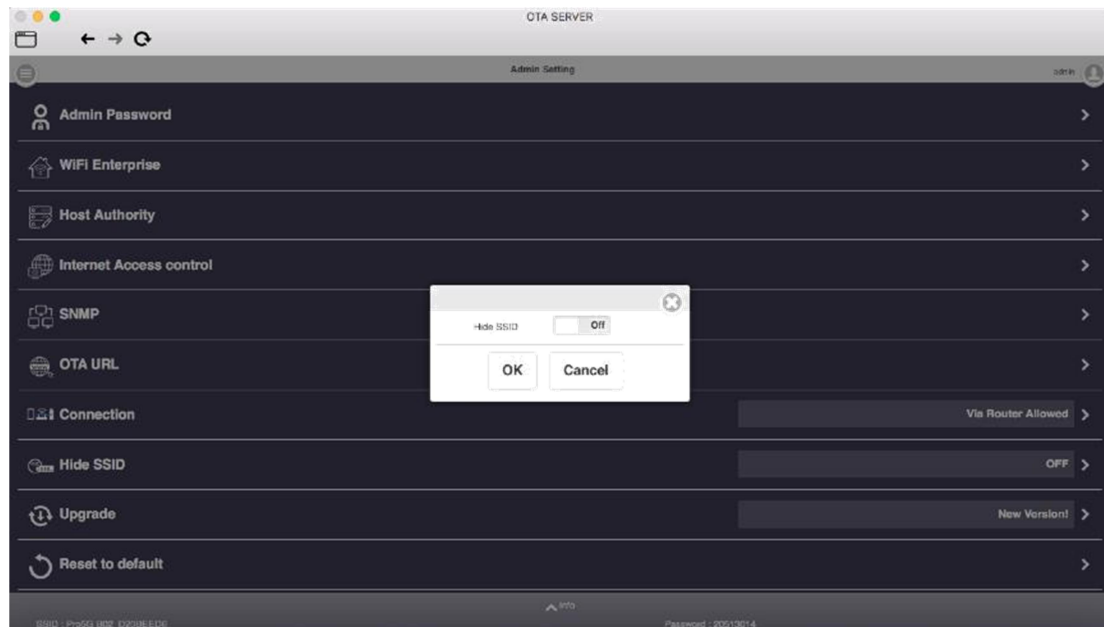
Pro デバイスにリンクするには 3 つの方法があります。 Pro デバイスを Direct Link Only（ルーターまたは他のサブネットを介して検出できない）、Via Router Only（直接のようなものは無効になります）、または Via Router Allowed（直接 WiFi リンクで検出できる）で接続するように制限できます またはルーター経由）。

* 「Via Router Only」モードと「Direct Link Only」モードを使用する場合は、他のモードがオフになるため注意してください。

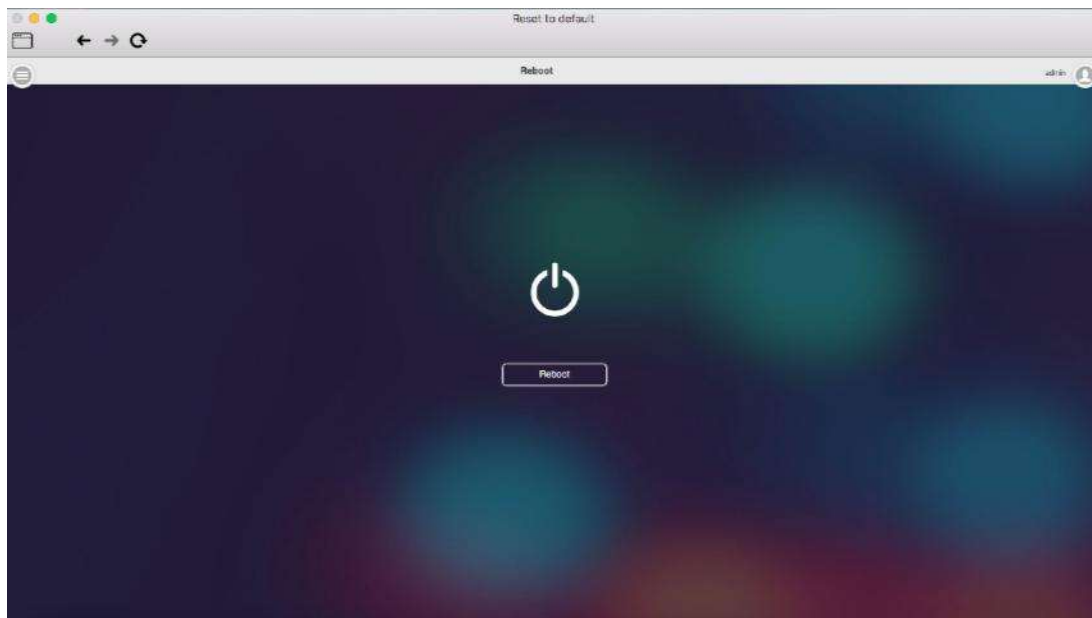


SSID を隠します

状況によっては、SSID を無効にして不要な接続を防ぐ必要があります。



再起動制御（管理者のみのデフォルトですが、ホストにリリース可能） ◆デバイスを再起動します。



デフォルトにリセット

◆すべてのパラメータをデフォルトにリセットします。

©2014 Actions Microelectronics Co., Ltd. 無断複写・転載を禁じます。 EZCast および EZCast Pro は、中国およびその他の国で登録された Actions Microelectronic Co., Ltd. の商標です。ここに記載されているその他の製品および会社名は、それぞれの会社の商標である場合があります。

FCC ステートメント

このデバイスは、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作には、次の 2 つの条件があります。

- (1) このデバイスは有害な干渉の原因に成ってはならない。
- (2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、受信した干渉を受け入れなければなりません。

コンプライアンスの責任を負う当事者によって明示的に承認されていない変更または修正を行うと、機器を操作するユーザーの権限が無効になる場合があります。

注：この機器はテスト済みであり、FCC 規則のパート 15 に基づくクラス B デジタルデバイスの制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅地での設置において有害な干渉に対する合理的な保護を提供するように設計されています。

この装置は使用を生成し、無線周波数エネルギーを放射する可能性があり、指示に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置で干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合（機器の電源をオン/オフすることで確認できます）、ユーザーは以下の 1 つ以上の手段で干渉を修正することを推奨されます

受信アンテナの向きを変えるか、移動します。

機器と受信機の間隔を広げます。

受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続します。

販売店または経験のあるラジオ/テレビ技術者に相談してください。

FCC 放射線被ばく声明

この装置は、管理されていない環境向けに規定された FCC 放射線被曝制限に準拠しています。この装置は、ラジエーターとあなたの体の間の最小距離 20cm で設置および操作する必要があります

©2014 Actions Microelectronics Co., Ltd. All rights reserved. EZCast, and EZCast Pro are trademarks of Actions Microelectronic Co., Ltd., registered in China and other countries. Other products and company names mentioned herein may be trademarks of other respective companies.

FCC STATEMENT

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference.
- (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

Reorient or relocate the receiving antenna.

Increase the separation between the equipment and receiver.

Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.

Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC Radiation Exposure Statement

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body

本產品符合國家通訊傳播委員會(NCC)之規範：

低功率電波輻射性電機管理辦法

第一條 經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

第四條 低功率射頻電機之使用不得影響航空安全及擾合法通信；經發現有擾現象

時，應改善至無擾時得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。

低功率射頻電機須忍受合法通信或業、科學及醫療電波輻射性電機設備之擾。

* 您可以在官網下載到最新版完整冊以及相關品問題：www.iezvu.com 或 www.iezcast.com

©2014 Actions Microelectronics Co., Ltd. : EZCast 與 EZCast Pro 為 Actions Microelectronic Co., Ltd., 炬北微電有限公司在陸地區與其他國家註冊之商標，說明書中提到的相關產品名稱或商標則屬於相對應之該公司所有。

